

死の臨床におけるコミュニケーション ～スピリチュアルケアを目指して～ アドバンスコース

教育研修委員会では、死の臨床におけるコミュニケーションをテーマにワークショップを開催し高い評価を得ております。

今回は、繰り返して参加して下さっている方を対象に、教育研修委員とのロール・プレーを中心としたアドバンスコースを企画しました。

更なるレベルアップを目指す方のご参加をお待ちしております。

日 時：2023年2月11日(土) 13：00～17：00

対 象：下記の2つの条件を満たす方

- ① これまでに本ワークショップに2回以上参加したことがある方
- ② 「死の臨床に活かすコミュニケーション」の本を持っている方

定 員：10名程度

申し込み方法：

- 1) 右のQRコードからお申し込みください。
- 2) 申し込み期間 2022年12月19日～2023年1月9日
- 3) 応募者多数の場合は委員会において参加者を選定し2023年1月16日までに、参加可否をメールでお知らせいたします。
- 4) 参加費の支払いは、その後をお願いします。

参加申し込み
QRコード



会 場：オンライン（Zoomを使用して行います）

内 容：ロール・プレー，ディスカッション

参加費：オンライン特別価格

日本死の臨床研究会 会員 1,000円 非会員 3,000円

学習目標

- 1) 一般目標（General Institutional Objective, GIO）
緩和ケアのプロとしてターミナルケアの現場でのコミュニケーションに熟達するために、必要な知識・技能・態度を身につける。
- 2) 個別行動目標（Specific Behavioral Objectives, SBOs）
 - (1) コミュニケーションの基本となる、観察・傾聴・確認・共感について理論を述べる。
 - (2) 観察・傾聴・確認・共感の基本的技術を演じる。
 - (3) 緩和ケアの現場での観察・傾聴・確認・共感を得る態度を演じる。